



2010～11 年度
国際ロータリー会長

レイ・クリンギンスミス

Weekly Report Niigata



2010～11 年度
新潟ロータリー会長

樋熊 紀雄

新潟 RC 3 月第 3 例会 (2010.3.15) No.2888

点鐘前に東北・関東大地震被災者のご冥福を祈り黙禱

(1) ロータリーソング「我らの生業」斉唱

(2) 樋熊 紀雄会長挨拶

救命救急室

ERXV に亘りました NHK の TV 放映の Emergency Room (救命救急室=ER) が、3 月 10 日に修了しました。ER (イーアール 救命救急室 原題:ER) は、アメリカ合衆国の NBC で放送されたテレビドラマシリーズですが、1994 年 9 月 9 日から 2009 年 4 月 2 日にかけて 331 エピソードが放送されたものです。日本では NHK が 1996 年 4 月 1 日から 2011 年 3 月 10 日にかけて BS2 で放送されました。

作者マイケル・クライトンが医学生だった頃のエピソードを綴った作品「5 人のカルテ」が原作で、シカゴにあるクック病院 (テレビドラマではカウンティ総合病院) の救命救命室で働く医師や看護師たちの日常をリアルに描いたドラマであります。ドラマは、若き日のクライトンがモデルといわれている主演ジョン・カーター (本人は否定しているが) の病院実習 (ER 実習) の第 1 日目の出来事から始まりました。

それまでの医療ドラマと異なり、冷静な判断の出来ない多忙な医療現場、医療ミスと訴訟、患者による暴力や脅迫、最新の実験的治療など、医療に関する考証を綿密に行っており、私たち本職の医療従事者の間でも評価が高い内容でした。

シリーズ展開では、アフリカのコンゴにおける貧困や紛争などをリアルに描いたり (コバッチとカーターの飽くなき挑戦風景)、アメリカにおける麻薬や銃問題など社会的背景が取り上げられ視聴者に問いかける一面も沢山あったようにおもわれます。緊迫した場面の合間にはコミカルなエピソード (危なっかしい性描写など) を挿み展開に飽きることはありませんでした。

北米型 ER システムの特徴は、24 時間・365 日全ての救急患者を受け入れ、一義的に ER ドクター (ER 専門医) によって全ての科の診断および初期治療 (Advanced Triage) を行ない、必要があれば各専門科にコンサルトするというシステムがとられています。独歩来院の患者にはトリアー

ジナスが対応し、緊急性があるかないかの判断を行い、緊急性があると判断されれば救急車来院の患者同様、ER ドクターの診療を緊急に受けることとなります。

従来、日本では 1 次・2 次・3 次と重傷度に応じた医療機関が設定されており、重傷度に応じて救急隊が搬送するというシステムが採られてきました。日本の救急医療は、3 次救急医療を中心に発展してきましたが、患者が押しかける結果となり、3 次医療を必要とする患者のニーズに答えるためには 1 次、2 次救急医療の整備も急がなくてはならないことが指摘されておりました。そこで 1 次、2 次救急医療をもこなせる救急医療システムおよび救急医を育成するという方向転換が図られました。またこれらはあくまでも救急車来院の患者に関してであり、独歩来院に関してはほとんど検討されていません。3 次救急医療を担う各地の高度救命救急センターでは原則として救急車来院を診察し、時間外における独歩来院は別部門が診察する所もありました。救急車来院だけでなく、独歩来院の中にも重症患者が潜んでいることもあります (例: 急性心筋梗塞症など)。そこで、こうした諸問題を解決するために北米型 ER システムを採用し、救命救急センターとして整備されつつあります。

新潟市民病院の救命救急・循環器・脳卒中センターは、発足 24 年、北米型 ER を目指して救急医を育てながらその任務を進化させてきました。その結果は昨年広瀬医師から報告を受けたところです。

ご存知のように、新潟市の急患センターは全国に先駆け、時代と共に 1 次患者 (軽症) に対し、改革をしながら今日に至っておりますし、2 次病院の輪番制も制度化しております。運用にあたっては問題点もありますが、2 次病院と 3 次病院と棲み分けながら市民に答えているのではないかと思います。皆様ご安心ください。

会長より香港島東RCよりのお見舞い状披露

あなた方がご無事であったとお知らせ有難うございました。

仙台の壊滅的な震災の後、土曜日の朝、マグニチュード6.7の地震が新潟で発生したと聞き私達はとても心配しておりました。

地震と津波に襲われた日本の皆様の深い苦悩と悲しみを私たちは共有したいと存じます。

ニュースを拝見しておりますと言動から日本人の優れた人間性が伝わってまいります。

商業施設のオーナーは店を開け、食べ物を提供し、電話を販売している人は被災者が家族や大切な人と連絡がとれるようにバッテリーを提供し、自転車や必要なものはアドバンテージをとることなく通常価格で販売され、被災した都市の人々は必要なものを求める為に秩序を保って並び……誠にこれらすべては偉大な国の人々へのみ見て取れるものだと思います。

どうぞ、会員の皆様へ宜しくお伝えください。そしてこれから連絡をとりあいましょう。

香港島東RC会長 Heman Lam,

From: Heman Lam [mailto:hkclam@netvigator.com]

Sent: Monday, March 14, 2011 4:53 PM

To: '新潟RC'

Subject: Sendai Earthquake

Dear WCS Committee Chairman Tsutomu Homma san,

Thank you for letting us know that you are all safe!!

We heard that another earthquake with magnitude of 6.7 hit Niigata on Saturday morning, and after the devastating incident of Sendai, we get really worried. We share the grief and sorrow of the Japanese people who are currently suffering from the earthquake and Tsunami; from the news, we saw great human characters displayed by the Japanese people ----- business owners open up their stores and handed out food to the hungry, phone sellers give out phone batteries so that people can connect with their family and love ones, bicycles and other necessities are sold at their normal price and not being taken advantage of, people in suffering cities are queuing up for their necessities instead of in chaos all of these characteristics only occur to people of a great nation.

Please send our very best regards to your members, and let's stay in touch.

Warmest regards,

Heman Lam

President

Rotary Club HK Island East

(3) 米山奨学会より感謝状贈呈

・徳山 啓聖さんへ米山功労者メジャードナー

第14回感謝状贈呈

(4) 幹事報告(石川 治彦幹事)

・例会修了後臨時理事会を4階杉の間で開催致します。

・社会奉仕委員会を12階佐渡の間で開催致します。

(5) 東北・関東大地震の為予定されていた卓話は延期

樋熊 紀雄会長により

危機管理・グループダイナミックス

「漂流脱出」を通して。

ホームページを更新致しました!

新潟ロータリークラブ ホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>